



2024ラグーナカップヨットレース(兼 第5回ポイントレース) 帆走指示書(SI)

【主催】 ラグナマリーナヨットクラブ レース委員会
株式会社ラグナマリーナ

【共催】 JSAF 外洋東海

【開催地】 愛知県蒲郡市海陽町 2-1 ラグナマリーナ

1 適用規則と規定

1.1 セーリング競技規則 2021-2024 (RRS)

1.2 外洋特別規定 2024-2025 附則 B.インショアレース特別規定、及び OSR 国内規定

2 リスクステートメント

2.1 すべての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催団体はレース前後、及びその期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

2.2 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

2.3 出艇申告書・誓約書に艇長がサインをすることは、参加者全員がそこに書かれている誓約書に同意したことである。

2.4 RRS 1.2 救命具と個人用浮揚用具にあるように、すべての参加者は救命具、個人用浮揚用具を使用できるような状態でレースに臨まなければならない。

3 参加者とのコミュニケーション

3.1 参加者への通告は、8月24日 17:00 までの発効分はラグナマリーナヨットクラブホームページ (<https://www.lmyc.jp/>)、及びラグナマリーナ 24H 通路ヨットクラブ掲示板に掲示、それ以降の発効分は当日の 8:30 までにラグナマリーナ 24H 通路ヨットクラブ掲示板に掲示される。

- 3.2 以下の連絡は、レース委員会が VHF 無線チャンネル 69chで行う場合がある。
- ・スタートの状況。(ゼネラルリコールまたはリコール艇の情報)
 - ・ゼネラルリコール時のスタート予告時間。
 - ・ノーレース、及びレース中止の場合。

- 3.3 レース中の通信の制限は行わない。いかなる通信形態・情報内容も RRS.4I の外部の援助には該当しないこととする。これは RRS.4I を変更している。

4 レース日程

4.1 レース日程

2023年8月25日(日)

09:45 ポイントレースクラス スタート予告信号

09:55 ダブルハンドクラス スタート予告信号

15:00 表彰式

5 クラス旗

- 5.1 ポイントレースクラスで LMYC ポイントレース年間ランキングへの記録を希望する艇はラグナマリーナヨットクラブのバージ旗を艇後部(バックステー・ランナー・スターンパルピット等)に掲揚すること。それ以外の艇はクラス旗の掲揚の指示はない。ダブルハンドクラスは青色のクラス旗を艇後部(バックステー・ランナー・スターンパルピット等)に掲揚すること。
- 5.2 ダブルハンドクラスの青色のクラス旗は、レース当日の朝にラグナマリーナフロントで配布するので必ず受け取り、レース終了後に返却すること。

6 コース

- 6.1 コースはポイントレースクラス・ダブルハンドクラスそれぞれに、別紙添付図の通りとする。
- 6.2 添付図の緯度・経度はおおよその位置を示す。
- 6.3 風向によりウェザーマークを設置することがある。その場合ウェザーマークの回航は本部船に掲揚する数字旗により以下のとおりとする。
- ・数字旗 1 を掲揚の場合：ウェザーマークをポートサイドに見て回航
 - ・数字旗 2 を掲揚の場合：ウェザーマークをスターボードサイドに見て回航

7 マーク

- 7.1 各マークには以下のブイを使用する。
- ・1 マーク(スタートとフィニッシュのリミットを兼ねる)と 2 マークはピンク色円錐型ブイ。

- ・3 マークは三河湾海況自動観測 1 号ブイ(黄色)
- ・ウェザーマークは黄色三角錐型ブイ、またはピンク色円錐型ブイ

8 スタート

- 8.1 レースは、RRS 26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前とし、スタートさせる。予告信号旗は両クラスともラグナマリーナ旗とする。
- 8.2 スタートラインは、スターボードの端にある本部船上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のスタートマークのコース側との間とする。
- 8.3 スタート信号時に艇体の一部がスタートラインのコース側にあり、その艇が特定される場合には、レース委員会は VHF チャンネル 69ch で、そのセール番号を送信するように努める。送信できなかつたり、送信のタイミングが的確でなかつたりしても、救済要求の根拠とはならない。これは RRS 62.1(a) を変更している。
- 8.4 スタート信号後 5 分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった (DNS)』と記録される。
これは付則 A 5.1 と A 5.2 を変更している。
- 8.5 ポイントレースクラスがゼネラルリコールになった場合は、ダブルハンドクラスのスタートは繰り下がる。

9 フィニッシュ

- 9.1 フィニッシュラインは、本部船上の青色旗を掲揚しているポールと、指示 6. コースで定義されたマークの間とする。

10 ペナルティー

- 10.1 RRS 第 2 章にかかわる規則違反日手は RRS 44.1 及び 44.2 を適用する。
その他の違反についてはレース委員会の判断によりタイムペナルティを課する。

11 タイム・リミット

- 11.1 フィニッシュのタイムリミットはスタート後 3 時間 (180 分) とし、フィニッシュしなかった艇は「DNF」と記録される。これは RRS 35 と附則 A4、A5 を変更している。

12 抗議と救済の要求

- 12.1 抗議しようとする艇は RRS 61.1 に加えて、フィニッシュ後直ちにレース運営艇に抗議しようとする相手の艇名と抗議する旨を通知しなければならない。またフィニッシュできなかった場合は、出来るだけ早い時期にレース運営艇に抗議する相手の艇名と抗議する旨を通知しなければならない。

- 12.2 抗議の締め切り時刻は、レースの最終艇がフィニッシュした後、60分とする。
- 12.3 本帆走指示書の11, 14, 15の項目に関する違反は、艇による抗議の対象とはならない。

13 得点・順位

- 13.1 各艇の所要時間に修正時間係数を乗じた修正時間をオリジナルポイントに変換し、順位を決定する。得点方式は、RRS 附則 A4 低得点方式とする。
- 13.2 各艇の修正時間係数は、レース委員会が決定する。
- 13.3 両クラスともにオリジナルポイントが同点の場合は、艇長の短いものが上位とする。これは RRS 附則 A7 と A8 を変更している。
- 13.4 LMYC ポイントレース年間ランキングへの得点は、RRS 附則 A4 低得点方式を適用する。

14 安全規定

- 14.1 出艇申告は 8 月 25 日 08:30 までに所定の用紙に所定の事項をすべて記入し、ラグナマリーナフロントへ提出すること。
但しデニスコナーカップにもエントリーをしている艇は、JSAF 外洋東海への出艇申告のみで良いものとする。
- 14.2 出艇申告書を提出し、スタートをしない艇またはリタイアした艇は、その旨を本部船に速やかに報告しなければならない。またこれらの報告は当該艇長が行わなければならない。第三者に伝言を託してはならない。
- 14.3 レース参加者は、衣服を一時的に追加したり脱いだりする場合を除き、レースの開催中やその前後を問わず海上にいる間は個人用浮揚用具を常に使用できる状態で着用しなければならない。
- 14.4 JSAF に加盟している艇以外のレース参加者が着用する個人用浮揚用具は、小型船舶用法定備品として認められた「桜マーク」付きのものとする。
- 14.5 いずれのレースも蒲郡・豊橋航路への航行を禁止する。また航行する本船に対しては十分注意し、航行を妨げないようにすること。

15 肖像権

- 15.1 参加者及び参加艇は、本レースに参加することにより、レース中の参加者及び参加艇またはその装備に関する動画、スチール写真および生中継、録画あるいは撮影された映像またはその製販について、対価を求めることなくラグナマリーナヨットクラブおよび株式会社ラグナマリーナに独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

16 運営船

16.1 運営船の標識は、以下のとおりとする。

本部艇：JSAF エンサイン

マークボート：白地に赤線横2本の旗

17 無線通信

17.1 レース中の通信の制限は行わない。いかなる通信形態・情報内容もRRS41の外部の援助には該当しない。

18 賞

18.1 賞を次の通り与える。

・ポイントレースクラス 1位～3位

・ダブルハンドクラス 1位(クラス開催の場合)

19 連絡先

19.1 ラグナマリーナ 0533-58-2950

本部船「チエ」 090-8155-2098

マークボート「SAUVEUR」 080-2666-4326

海上保安庁 0118